



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2015-2016 年度
8月号
NO. 311

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

C S

国際会長：Wichian Boonmapajorn(タイ) 主題：「信念のあるミッション」
アジア地域会長：Edward K.W.Ong(シンガポール) 主題：「愛をもって奉仕をしよう」
東日本区理事：渡辺 隆(甲府) 主題：「原点に立って、未来へステップ」
関東東部部長：鈴木雅博(東京江東) 主題：「チェンジ！！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題：「変化と継続！クラブ一丸！！」

8月例会(納涼)

と き 2015年8月6日(木)
18:00~21:00

ところ 木場：今井商店「イーズ」
受付：野本多美子
司会：須田哲史

☆プログラム

開会挨拶 会長 鮎澤正和

ゲスト紹介

報告(評議会&アジア大会)

食前の感謝

食事・歓談

今月の誕生日・結婚記念日

各種報告・連絡

閉会の言葉 会長 鮎澤正和



8月CS強調月間に寄せて

東日本区地域奉仕事業
主任 相川達男

皆様ご承知のことと思いますが、8月はCS (Community Service)の強調月間です。各クラブさまざまな地域社会への奉仕活動をされていると思いますが、夏休み真っ盛りのこの時期、一段と充実した貢献をお願いすると共に、今一度、皆さんの地域のYMCAへのサービス、コミュニケーションを活発にさせていただきたいと思います。

特にYMCAの夏季キャンプなどは多くの子供や若者が集う場所ですので、ワイズメンズクラブとしてお手伝いできることを探していただけると、彼らとの繋がりも深まり、ワイズメンズクラブとしての本来の活動目的を果たすことができます。どうぞ、暑さ厳しい時期ではありますが地域奉仕のために、心と体を奮い立たせていただきワクワクする夏をお過ごしください。

(東日本区理事通信 第2号 強調目標より)

✪ 今月の聖句 ✪

『だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。これが律法であり預言者である。』

—マタイによる福音書第7章12節—

7月例会

出席者 9名 ネット 1名
会員出席数 8名 コメント 名
在籍数 12名 ゲスト 名
(広義会員2名) メンキャップ 名

会員出席率 80%

スマイル

7月
7,000円

累計
7,000円

プルリング

累計
_____kg

2015-2016 年度役員

会長 鮎澤正和
副会長 須田哲史
書記 森村 実
会計 野本多美子
担当主事 花井雅男

7月例会（総会）報告

書記 森村 実

7月例会(総会)は、7月9日、東陽町センター多目的室にて開催された。会長の到着が遅れた為、花井担当主事による食前の感謝の後食事を先に済ました。鮎澤会長が到着し森村書記の司会で、ワイズソング・信条、会長挨拶と進行。鮎澤会長から、今年度の主題「変化と継続 クラブ一丸」の想いを説明があり、クラブ会員全員が一丸となって活動を推進するよう、協力を求められた。更に、高野前会長より花井担当主事にワイズバッジが贈呈された。次に本題の総会議事に移り、以下審議が行われた。

1. 前年度会計報告

- (1) 収入が 905,017 円、支出が 761,535 円、収支計は 143,482 円となり次年度への繰越。
- (2) 支出の内、150,070 円はファンド積立金として追加。
- (3) 金丸直前会長が、会計決算を監査の結果、適正であることを確認し、会計監査報告書に捺印した。

2. 今年度活動方針

鮎澤会長より、2015-2016 年度 東京ひがしクラブの活動計画が提案され、一部修正の上、年間行事予定・役割分担にて推進することが承認された。

3. 今年度予算案

野本会計欠席の為、鮎澤会長より今年度予算案が説明され、確認の上承認された。収入・支出は 787,382 円。支出の内、IBC・DBC、地域活動、環境事業等の事業費として 220,000 円を見込んでいます。

4. その他審議事項

- (1) クラブには監査役を設置していない為、直前会長が会計監査を実施できるよう、会則を変更する旨、提案があり、承認された。
- (2) 例会の他に、事務例会を追加開催して、行事の詳細打合を実施してはどうかとの提案があったが、過去の事例から、時間的にも出席率を高める事は困難な事から、以下の方針で対応する旨、承認された。
 - ・直前に差し迫った行事で打合せが必要な事項は、月例会の最後に、20 分程度、打合の時間を確保する。(月例会の前に、出来る限り、まえばろに報告・議論すべき議題を整理してから、例会に臨む。)
 - ・各行事の担当者が、各自責任を持って、計画、準備、必要な相談、アレンジを実施する。

以上

第1回関東東部評議会

7月25日(土)、第1回評議会が東陽町センター・ウエルビーにて小松書記の司会で開催された。

評議会は、鈴木部長より主題「チェンジ！」とし、関東東部全体で10名の会員増強を目標に活動する方針と事業計画が述べられた。続いて、各事業主査の活動方針が発表。各クラブ活動方針では、それぞれクラブ活動の悩みと意気込みが発表された。休憩後、鈴木部長を議長に選出し、各提出議案の審議が行われた。

議案審議、第1号議案：2015-2016 年度部事業計画、第2号議案：2014-2015 年度決算報告、第3号議案：2015-2016 年度予算案の件、今期部費を 2000 円とする提案が承認された。第4号議案：部 20 周年記念事業検討委員会設立の件、片山次期部長を委員長として 20 周年事業を検討する事を承認。第5号議案：部則・細則の改正検討委員会設置の件。部長経験者5名で検討委員会を承認。以上、1号から5号までの提出議案は全員の挙手によって全て承認された。最後に、第19回関東東部部会のアピールにて第1回評議会が終了した。

評議会後、近くの居酒屋で懇親会が行われた。テーブルでは、初めて参加するワイズとベテランワイズの会話等が弾み中、小松書記から指名されたアピールタイムで、賑やかにそして和やかな懇親会は終了した。評議会出席者：35名(ひがし：4名)

第26回アジア地域大会 in 京都



7月31日から8月2日にわたり、京都のウェスティン都ホテルを会場に、16カ国から914名の参加者で開催された。東日本区：159人、ひがしクラブからは、竹内さん野本さん金丸が参加した。厳粛なセレモニーのあと、記念講演は宇宙飛行士毛利 衛氏(日本科学未来館館長)の基調講演。宇宙船内でのユニークな体験とエピソード、画像から見た宇宙の世界、そして地球の素晴らしさを巧みな話術で感じ取った。一日目の晩餐会は、京都五花街の芸妓さん舞妓さんの舞の後、各テーブルに登場しショット花街気分。晩餐会終了後は、野田さんの店に行き、京都ウエストの皆さんと交流を楽しんだ。二日目は、ちょっとサボって3人で猛暑の中市内見学、38度の猛暑にもめげることなく、素晴らしい名店を発掘し満足。二日目の晩餐会は、江東クラブ鈴木さんの獅子舞、ユース他各地域の歌合戦などで賑やかに、多くの仲間と国際交流し終了した。

今回ひがしクラブの販売ブースでは、野本バッグの販売を行った。京都ウエストの皆さんの協力もあり見事完売となり野本店長満足。今回ひがしは3人の参加であったが、初参加のアジア大会を楽しんだ三日間であった。



YMCAコーナー

担当主事 花井雅男

▼野尻湖のヨット「オメガ」の修理費用を東洋英和女学院「父の会」よりご寄付頂いた。

▼7月14日、「2015年賛助会・アドバイザー会」が学士会館にておこなわれ、賛助会企業18社とアドバイザー、役員、委員、職員など、57名が出席した。事業報告、法人会員5社の表彰に続き、野村ホールディングス株式会社名誉顧問の氏家純一氏より「野尻学荘と私」と題して講演を頂いた。第2部では親睦の時間が持たれ、東日本大震災災害復興支援の報告がなされた。

▼4月25日に発生したネパールの大地震の為の緊急支援金は、多数の個人・賛助企業のご協力があり、6月末日で約220万円の寄付が寄せられた。募金は日本YMCA同盟を通し、ネパールYMCAに送金され、チャイルドケアセンターの施設改修やクニサニバリにある国立ブッタ小学校再建、小学生200人への奨学金提供などに用いられる予定である。

▼今後の主な行事予定

- ・8月29日 東京YMCA夏祭り(東陽町センター)
- ・9月5日 国際協力募金(新宿駅周辺に変更)
- ・9月6-11日 第28回ユースボランティア・リーダーズ・フォーラム(山中湖センター)
- ・9月23日 第29回東京YMCAチャリティーラン(都立木場公園)



★今月の誕生日

竹内 聡 メン(29日)

須田由美子 ネット(22日)



おめでとうございます

